

令和7年3月10日

足立区立足立入谷小学校  
校長 信田 恵介 様

足立区立足立入谷小学校 開かれた学校づくり協議会  
会長 若山 克彦

## 令和6年度 学校関係者評価書

### 1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

- ・普段から学校に行く機会が多く、いつも様子を伺っているが学年関係なく仲が良く、子ども達も比較のおだやかに過ごしているように感じている。児童の授業態度も良く、先生方も丁寧にみてくださり、細かいことも気にかけてくれている。
- ・学習面では、少人数制などでつまずきなど克服できるようにご指導くださり、ありがたい。
- ・足立入谷小といえば、かつては先生方、児童の皆さん元気なあいさつで活気があった。「あいさつ」が一番大切な事だと思うので、「こんにちは」と笑顔であいさつをされると誰でも嬉しいし、学校全体が明るくなるので普段から先生方、児童、保護者が元気にあいさつを交わせるよう、来校した際には積極的に取組んでいきたいと思う。
- ・コロナも落ち着いたので、子供たちに伸び伸びと体を動かす機会をさらにつくっていただき、コロナで失われた体力を回復して行ってほしい。

### 2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

- ・上の子が通っていた頃と比べると、文章などを考えて書く機会が減っているように感じる。学年ごとに差はあると思うが、考えをまとめて文にするという取組を家庭でも積極的に行おうと思う。日記などとてもよいと思う。
- ・読書の時間を家庭で持てるよう、開かれた学校づくり協議会で作成している「読書マラソンカード」等をもっと活用していきたい。
- ・小規模校のためバス代負担が大きくなる。逆に、小規模であることを強みに変え、公共の交通機関で代替するなどして文化的行事も柔軟に変容すること応援したい。
- ・図書室を授業で活用する機会をさらに増やして行ってほしい。大人が本を読む姿を子供に見せてほしい。ICT 機器を持ち込んで図書室での授業を増やしてくれると嬉しい。

### 3 その他

- ・PTAの専門委員会がなくなり、運営委員会も少数の役員での活動のため、子供達のための行事等がなかなかできない状況である。PTAとしては今後も開かれた学校づくり協議会にご協力いただくと助かる。
- ・開かれた学校づくり協議会としては、学校とPTAの皆さんとで協力し、子供たちのために様々な体験やイベント等の実施をしていきたい。
- ・交通安全のための看板作成・設置や、体を動かして楽しめる企画等、考えていきたい。
- ・子供達が楽しみにしている給食も、保護者や地域の皆様に試食していただきながら、食の大切さも一緒に学んでいきたい。（給食試食会の復活を希望）
- ・「学校で朝ごはん」の取組は、子供達が毎回楽しみにしており、感謝している。